

## 18春闘の総括なくして19春闘はたたかえない！

## 12地本青年部の総団結で、春のたたかいを職場からつくり出していくことを確認！

2019年2月26日(火)、第2回全地本青年部代表者会議を開催し、2019春のたたかいについて議論を深めました。

19春闘をたたかう上で重要なことは、18春闘の「大敗北」総括に踏まえ方針を打ち出すことです。代表者会議では、2月8日に開催された第45回定期中央委員会の山口中央執行委員長あいさつを読み合わせ、19春闘のたたかう方向性を確認しました。特に「闘申第1号」交渉の議論経過を正確に振り返ることを通じて、「所定昇給額にこだわらない」等、JR東労組にとって都合のいいところを切り取って組合員・青年部員に「格差ベアに終止符を打った！」と、まるで成果があったかのように発信し、信頼を失墜させてしまった現実を明確にしてきました。また、各機関において「闘申第1号」交渉を読み込み、自らのものとしていくことを確認しました。

また組織強化・拡大について議論を深め、たたかいの必要性や職場現実、参加者1人ひとりの実践を共有し議論しました。職場の青年部員からは「新生JR東労組は何が変わったのか？」ということが多くの場で言われています。自らの主張を押し付けるのではなく、「どう変わるべきか？」をともに悩み、ともに「新生JR東労組」をつくっていく議論を職場で展開していくことを確認しました。そして向こう2年間、組織強化・拡大のたたかいを1人ひとりの実践によってつくり出していくことを確認しました！

### 案

私たちの将来に直結する「働き方改革」を学び、19春闘を青年部から押し進めよう！



東日本旅客鉄道労働組合青年部 (JR東労組青年部)

本部青年部で職場討議資料を作成しました！まもなく送付いたします！

職場で働く多くの仲間の皆さんにも見ていただけるようHPのアップを検討します！

職場では「変革2027」によって、私たちの働き方や職場がどのように変化していくか分からない！不安だ！という声が多くあります。この「変革2027」は「働き方改革」がもとになっています。つまり「働き方改革」を学ぶことが今後の職場の変化を掴むことへとつながります！

【申15号・2019年度賃金引き上げに関する申し入れ】  
第1回交渉日は3月4日(月)です！ご注目ください！